

鳥取県立公文書館報

第21号
(平成23年度)

鳥取県立公文書館

目 次

公文書館の概要

1 設置の目的	1
2 機能	1
3 組織	1
4 予算	1
5 平成23年度事業計画	2
〔公文書担当〕	2
(1) 基本機能の見直し	
(2) 公文書の収集	
(3) 整理・保存	
(4) 利用促進、普及・啓発	
〔県史編さん室〕	4
(1) 新鳥取県史編さん委員会等の運営	
(2) 調査研究	
(3) 資料編・調査報告書の刊行	
(4) 普及事業	

平成22年度事業概要

〔公文書担当〕

1 公文書等の所蔵・収集状況	5
(1) 公文書	
(2) マイクロフィルム	
(3) 刊行物	
(4) 古文書等	
(5) 欠落公文書等の補充	
2 保存・管理	7
(1) 簿冊（公文書綴）のマイクロフィルム撮影	
(2) 複製本の作成	
(3) 中性紙保存箱への装てん	
3 利用状況	7
(1) 閲覧等の利用状況	
(2) 県職員の利用	
4 普及・啓発	8
(1) 常設展示	
(2) 企画展示	
(3) こちら「夏休み自由研究」協力隊	
5 市町村公文書の保存支援	9
6 展示会開催実績	9

〔県史編さん室〕

1	新鳥取県史編さん委員会等の運営	12
	(1) 委員名簿	
	(2) 会議	
2	各専門部会の活動	13
	1 考古部会	
	2 古代中世部会	
	3 近世部会	
	4 近代部会	
	5 現代部会	
	6 民俗部会	
3	刊行物	15
	(1) 県史ブックレット	
	(2) 頒布	
4	普及事業	15
	(1) 新鳥取県史シンポジウム	
	(2) 県史ブックレット4・5巡回講座	
	(3) 出前講座・依頼講演	
	(4) 県史だよりの発行	
	(5) ホームページの更新	
5	県史編さん協力員	17
	(1) 古文書解読	
	(2) 民具調査	

公文書館の概要

1 設置の目的

公文書館は、歴史資料として重要な県の公文書、その他の記録などを保存し、また、その調査・研究を行い、さらにこれらの歴史資料を広く県民の利用に供するとともに、県政に関する情報を提供し、文化の向上と開かれた県政を推進することを目的としている。

2 機能

(1) 公文書の収集・整理・保存

永年保存文書のうち完結後20年を経過したもの及び保存年限の経過した有期限保存文書の中で歴史資料として重要なものを引き継ぎ、整理・保存している。

(2) 公文書・行政資料などの利用

公文書は所定の手続により閲覧できる。また、行政資料・統計資料は開架方式で閲覧室に配架されており、自由に閲覧できる。

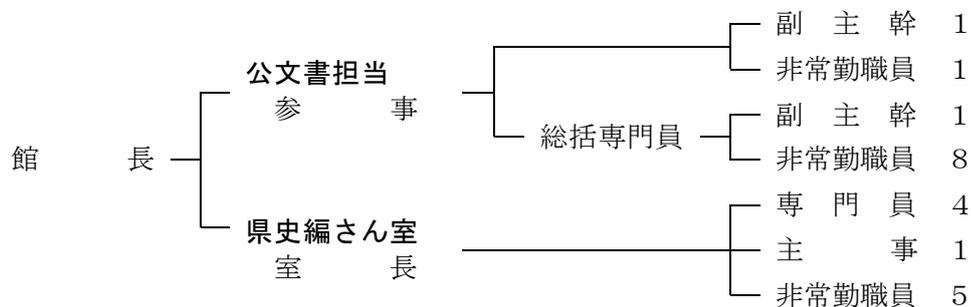
(3) 統計相談

国及び都道府県の作成した各種の統計書を収集・配架し、閲覧に供するとともに、統計相談の窓口として一般からの相談に対応している。

(4) 県史編さん

新鳥取県史編さんに係る調査研究及び資料集の刊行などを行っている。

3 組織（平成23年4月15日現在）



(平成20年4月1日組織改正により公文書館に県史編さん室が移管された。)

4 予算

事業名	平成21年度 当初予算額	平成22年度 当初予算額	平成23年度 当初予算額
公文書館体制整備検討事業	—	1,299	—
新鳥取県史編さん事業	25,614	34,219	38,247
親しまれる公文書館推進事業	4,617	2,078	1,405
歴史資料保存事業	6,479	6,483	6,492
公文書収集利用促進費	8,623	8,603	7,973
公文書館運営費	13,679	12,154	12,014
合計	59,012	64,836	66,131

5 平成23年度事業計画

〔公文書担当〕

(1) 基本機能の見直し

- ア 平成24年4月施行予定の「鳥取県公文書等管理条例（仮称）」との整合性を図るため、公文書館設置管理条例、同管理規則及び関係規程について再整理を行う。
- イ レコードスケジュール導入に伴う職員向けガイドライン（公文書館へ引継ぐ公文書の基準）を作成するとともに、新しい公開基準を作成する。
- ウ 電子文書の引継・公開方法を検討・確立するとともに所蔵する公文書等や電子文書に対応した管理・検索システムを整備する。
- エ 出納業務の迅速化と配架作業の軽減化に対応するため書庫内簿冊の配架替えを実施する。合わせて館蔵される全簿冊の点検を行い「公文書館簿冊目録」の整備を図る。（目録を順次HP上で公開する）
- オ 書庫の狭あい化、外部書庫の撤去、引継ぎ対象機関の拡大等に備えて、書庫スペースの確保について検討を進める。
- カ 「鳥取県公文書等管理条例（仮称）」の施行に対応する職員研修を企画・実施する。

(2) 公文書の収集

- ア 政策法務課からの引継ぎ
政策法務課が保存している公文書のうち、完結後20年を経過した永年保存文書及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から、歴史資料として重要と判断したものを引き継ぐ。
- イ 知事部局地方機関からの引継ぎ
知事部局地方機関が保存している公文書のうち、完結後20年を経過した永年保存文書及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から、歴史資料として重要と判断したものを引き継ぐ。
- ウ 行政委員会等からの引継ぎ
行政委員会等が保存している公文書のうち、完結後20年を経過した永年保存文書及び有期限保存文書で保存期間が満了し廃棄決定されたものの中から、歴史資料として重要と判断したものを引き継ぐ。

(3) 整理・保存

- ア 中性紙保存箱への装てん
簿冊（公文書綴）の劣化を防止する目的で、中性紙製の保存箱を発注して装てんする。
- イ 歴史資料の補修
館蔵する貴重資料のうち、劣化の著しい資料に対して、効果的な修復及びデジタル化を行う。（5年計画の5年目）

(4) 利用促進、普及・啓発

- ア 公文書館の事業概要等を掲載した『鳥取県立公文書館報』第21号を当館ホームページで公開する。
- イ 資料保存・整理論や鳥取県成立以後の歴史に関する『鳥取県立公文書館研究紀要』第7号を刊行する。

- ウ 展示コーナーでの常設展示
一階ロビーの「展示コーナー」において、公文書館が所蔵する資料を活用して、県政140年を紹介する「鳥取県のあゆみ」を常設展示する。また、調査研究の成果をタイムリーで紹介する小企画展を行う。
- エ 企画展示の開催
調査研究の成果をもとに企画展（年2回）を開催する。
○ 企画展：「アーカイブズの世界 IV」（仮称）
（会期：平成23年6月17日～8月4日〔予定〕）
○ 企画展：「新収蔵品展」（仮称）
（会期：平成23年11月～12月〔会期末定〕）
- オ 記録資料を読む会（第1回）
当館所蔵の公文書をテキストとして読みながら解説を加えていくことで、公文書の重要性を理解していただく。（6月～7月、当館で3回程度開催の予定）
- カ こちら「夏休み自由研究」協力隊
夏季休業中の自由研究で「鳥取県政の歴史」を研究してみようと考えている小学生、中学生を対象に、館蔵資料を提供・指導助言を行って作品作りを行わせる。
- キ 公文書館巡回講座（第5回）
地域の中により積極的に出て行くことで、生涯学習に寄与するとともに、館の活動内容について理解していただくことを目的とする。（9月中旬、日野郡内で「たたら製鉄」にかかわるテーマで3回程度実施の予定）
- ク 小・中・高等学校の「総合的な学習の時間」との連携事業（第1回）
体験学習や地域との連携を重視する「総合的な学習の時間」をより有効に活用してもらうため、小・中・高等学校に出向き、当館所蔵資料を利用して各校の歴史や当該地域出身の偉人、県政のあゆみ等の出前講座を行う。（対応は随時）
- ケ 公文書館探検隊
公民館、老人会、学校等の団体見学者を募集して、公文書の保存状況や常設展示の説明、館の利用方法などを説明する。（対応は随時）
- コ 公文書等資料保存研究会の開催
公文書等の保存に関する啓発を行うため、県職員、市町村職員等を対象として研究会を行う。外部講師を招き、講演会及びパネルディスカッションを実施する。（11月）

〔県史編さん室〕

- (1) 新鳥取県史編さん委員会等の運営
新鳥取県史編さん委員会及び専門部会(考古、古代・中世、近世、近代、現代、民俗)を開催し、編さん事業の方針について審議する。
- (2) 調査研究
『鳥取県史』(昭和38～57年度)以後の発見や研究の発展のあった事項、また十分に取り上げられていない事項を調査研究する。
- (3) 資料編・調査報告書の刊行
資料編
『新鳥取県史 資料編 近世1 東伯耆』
『新鳥取県史 資料編 近代2・3 鳥取県史料』
調査報告書
『古郡家1号墳、六部山古墳群調査報告書』
- (4) 普及事業
事業の成果を分かり易く提供する。
ア 「鳥取県史ブックレット」の刊行
イ 出前講座等の開催
ウ ホームページでの情報発信

平成 2 2 年度 事業 概要

〔公文書担当〕

1 公文書等の所蔵・収集状況（平成23年3月31日現在）

(1) 公文書

区 分		引継冊数	H21年度まで	H22年度	合計
知事部局	本 庁	永年保存文書	29,652	1,035	30,687
		有期限保存文書	9,795	1,033	10,828
	地方機関	永年保存文書	1,581	0	1,581
		有期限保存文書	903	278	1181
	小 計	永年保存文書	31,233	1,035	32,268
		有期限保存文書	10,698	1,311	12,009
委員会等	教育委員会（本庁）	永年保存文書	1,703	386	2,089
		有期限保存文書	513	0	513
	人事委員会	永年保存文書	266	0	266
		有期限保存文書	9	0	9
	監査委員	永年保存文書	0	0	0
		有期限保存文書	0	53	53
	労働委員会	永年保存文書	431	0	431
		有期限保存文書	3	0	3
	県議会	永年保存文書	605	0	605
	警察本部	永年保存文書	131	0	131
小 計	永年保存文書	34,369	1,421	35,790	
	有期限保存文書	11,223	1,364	12,587	
合 計			45,592	2,785	48,377

※引継方針（実績）

- ① 知事部局本庁の永年保存文書は、完結後20年を経過したものを対象とする。平成10年度まで隔年に引継ぎを行っていたが、平成11年度からは毎年実施している。
- ② 知事部局本庁の有期限文書（10年、5年保存）は、歴史資料として重要と判断したものを、「鳥取県文書の整理、保管及び保存に関する規程」に基づき選別収集している。
- ③ 知事部局地方機関については、平成7年度から全機関を対象として、知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施している。
- ④ 委員会等については、教育委員会（平成8年度から）、人事委員会（平成10年から）、労働委員会（平成10年から）、県議会（平成10年から）、知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施している。
- ⑤ 鳥取県警察本部については、現行警察制度以前（明治～昭和22年）の永年保存文書を平成16年度に引き継いでいる。
- ⑥ 平成16年度は、新たに監査委員から有期限文書の引継ぎを実施した。

(2) マイクロフィルム

区 分		コ マ 数
欠落公文書の 補 充	県内市町村関係	63,654
	島根県関係	58,181
	福島県移住関係	12,144
	北海道移住関係	18,789
	国立公文書館	477
	学校調査関係	569,615
	そ の 他	7,640
	計	730,500
劣化公文書		85,355
県史編纂収集資料		108,493
合 計		924,348

(3) 刊行物（行政資料に書籍を含む。） (単位：冊)

区 分	平成21年度まで	平成22年度まで
行政資料	27,348	29,422
統計資料	36,602	33,986
合 計	63,950	63,408

※ 館内規による廃棄を実施しているため、合計数が減少。

(4) 古文書等

県史編さん関係原文書 379点
寄贈資料 約10,000点

(5) 欠落公文書等の補充

当館所蔵公文書等の不足部分を補充するため、他機関等が所蔵する公文書を複製収集している。

収集したマイクロフィルムのコマ数一覧 (単位：コマ)

区 分	平成21年度まで	平成22年度	計
県内市町村関係	63,654	0	63,654
島根県関係	58,181	0	58,181
福島県移住関係	12,144	0	12,144
北海道移住関係	18,789	0	18,789
国立公文書館	477	0	477
学校調査関係	569,615	0	569,615
そ の 他	7,640	0	7,640
計	730,500	0	730,500

2 保存・管理

- (1) 簿冊（公文書綴）のマイクロフィルム撮影
劣化の著しい簿冊の保存措置として、マイクロフィルムによる撮影を実施した。
（撮影は平成10年度で終了）

（単位：コマ）

区 分	計
撮 影 コ マ 数	85,355

- (2) 複製本の作成
利用の便を図るため、保存するマイクロフィルムを順次複製本化している。

ア 欠落公文書 （単位：コマ、冊）

区 分	平成21年度まで	平成22年度	計
コマ数	282,079	4,558	286,637
複製本作成数	1,144	29	1,173

イ 劣化公文書 （単位：コマ、冊）

区 分	平成21年度まで	平成22年度	計
コマ数	46,218	0	46,218
複製本作成数	226	0	226

※コマ数には、県史編纂収集マイクロフィルム分を含む。

- (3) 中性紙保存箱への装てん
簿冊（公文書綴）の劣化を防止する目的で、中性紙製の保存箱を発注して装てんしている。22年度は160冊分を発注した。23年度に装てんを行う。

3 利用状況

- (1) 閲覧等の利用状況（一般）

年度	利用者数（人）	内 訳（人）		写しの交付（枚）
		資料・展示閲覧	相談・案内	
平成17年度	11,924	11,086	838	14,203
平成18年度	9,870	9,200	670	10,339
平成19年度	12,360	11,691	669	5,172
平成20年度	13,748	12,682	1,066	8,923
平成21年度	12,500	11,009	1,491	8,079
平成22年度	9,419	8,141	1,378	8,592

月別	利用者数	内 訳					
		資料・展示 閲覧のみ	相談・案内				
			資料・簿冊閲覧		写しの交付		
	人	人	人	件	冊	枚	
平成 22年 度 月 別 内 訳	4月	1,031	838	193	39	174	2,472
	5月	800	639	161	36	106	235
	6月	768	604	164	46	189	1,398
	7月	658	541	117	33	144	397
	8月	899	785	114	26	127	136
	9月	623	551	72	20	53	65
	10月	537	473	64	10	58	64
	11月	1,235	1,146	89	38	164	34
	12月	955	879	76	16	58	36
	1月	506	442	64	20	76	263
	2月	693	616	77	17	71	151
	3月	714	627	87	28	172	102

(2) 県職員の利用

年 度	利用者数 (人)	資料閲覧・貸出 (冊)
平成20年度	1,260	2,051
平成21年度	1,132	2,339
平成22年度	924	1,995

4 普及・啓発

(1) 常設展示

展示コーナーにおいて、県政140年を紹介する「鳥取県のあゆみ」を常設展示した。また、常設部分を部分的に入れ替えた小企画展を実施した。

〈小企画展〉

テーマ 「絵葉書にみる鳥取県」

会 期 平成23年1月14日(金)～平成23年4月17日(日)

入館者 1,755人(集計は3/31まで)

(2) 企画展示

〈企画展〉

テーマ 企画展「アーカイブズの世界－紙とデジタルの共存－」

概 要 一昨年度、昨年度と開催した企画展「アーカイブズの世界」を受けて開催する企画展で、副題を「紙とデジタルの共存」とし、和紙に代表される紙資料とデジタル・データの利点や問題点について、当館が所蔵する初公開の資料を中心に紹介した。

会 期 平成22年6月19日(土)～8月1日(日)

入館者 1,028人

〈企画展〉

テーマ 開館20周年記念特別展「広報写真に見る鳥取県―戦後からわかとり国体まで―」

概要 開館20周年を記念して、ここ数年で整理とデジタル化を終えた広報写真をもとに、戦後からわかとり国体までの鳥取県の世相や景観の変化を、当時のカメラや実物資料を含めて紹介した。

会期 平成22年11月6日(土)～12月19日(日)

入館者 1,975人

(3) こちら「夏休み自由研究」協力隊(第3回)

夏季休業中の自由研究で「鳥取県政の歴史」を研究してみようと考えている小学生、中学生を対象に、館蔵資料を提供・指導助言を行って作品作りを行わせた。なお、完成した自由研究は当館で展示した。

期間 平成22年8月7日(土)～8日(日)

参加者 6名

展示 平成22年8月17日(火)～22日(日)

5 市町村公文書の保存支援

市町村が所蔵する公文書等の適切な保存と管理に関する協力支援の一環として、「公文書等資料保存研究会」(副題:「今からでも遅くない、職場の文書管理」)を開催した。

日時 平成23年1月21日(金)

場所 県立図書館大研修室

内容 講演「公文書管理と行政職員:違いを作るのはあなたです」(沖縄県公文書館 富永一也氏)

討論会「今からでも遅くない、職場の文書管理」

進行役 足田 晃(公文書館)

討論者 富永 一也(沖縄県公文書館)

矢部 康樹(若桜町)

井上加奈子(政策法務課)

中島 真子(中部総合事務所県民局)

伊藤 康(公文書館)

参加者 88人

6 展示会開催実績

年度	期 間	名 称	テ ー マ	開催場所
2	平成2年 10月1日～10月31日	開館記念特別展	公文書に見る明治	公文書館
	平成3年 2月18日～3月15日	行政資料展	鳥取県の国際交流	〃
3	平成3年 6月11日～7月10日	県史編纂収集資料展	最後の藩主・池田慶徳の書状	〃
	平成3年 10月1日～10月31日	開館1周年記念展	敗戦直後の公文書	〃
	平成4年 2月18日～3月19日	行政資料展	鳥取県のポート	〃
4	平成4年 6月9日～7月8日	県史編纂収集資料展	「鳥府志」の挿絵展(Ⅰ) 在りし日の鳥取城と郭内	〃
	平成4年 10月6日～11月5日	行政資料展	鳥取県のダム	〃
	平成5年 2月8日～3月5日	公文書展	鳥取大地震の公文書記録	〃

年度	期 間	名 称	テ ー マ	開催場所
5	平成5年 10月13日～11月5日	県史編纂収集資料展	「鳥府志」の挿絵展(Ⅱ) 在りし日の城下町鳥取と外山下	〃
	平成6年 2月22日～3月18日	公文書展	島根県時代の鳥取 ―鳥取県再置運動をめぐって―	〃
6	平成6年 6月6日～7月1日	県史編纂収集資料展	「鳥府志」の挿絵展(Ⅲ) 在りし日の城下町鳥取と町端	〃
	平成6年 8月30日～9月12日	行政資料展	暮らしに役立つ統計資料	〃
	平成6年 10月11日～10月28日	臨時展 「鳥府志」挿絵展	都市景観の形成	〃
	平成7年 3月7日～3月24日	公文書展	明治期鳥取県の町村合併	〃
7	平成7年 10月1日～10月22日	開館5周年記念展	公文書に見る1945―1954 ―鳥取県の戦後改革―	〃
	平成8年 3月4日～3月22日	公文書展	公文書に見る近代鳥取県の災害	〃
8	平成8年 8月12日～9月12日	県史編纂収集資料展	中津尾家に見る近世の大山領	〃
	平成9年 2月18日～3月19日	公文書展	鳥取士族の福島県移住	〃
9	平成9年 8月11日～9月12日	県史編纂収集資料展	門脇家資料に見る大庄屋の活動	〃
	平成10年 2月17日～3月20日	公文書展	鳥取県人の北海道移住	〃
10	平成10年 10月15日～10月30日	臨時展 公文書展	鳥取県人の北海道移住(Ⅱ)	〃
	平成11年 3月6日～3月26日	公文書展	鳥取県 明治期の初等教育	〃
11	平成11年 6月19日～7月11日	公文書展	鳥取県 明治の小学校	倉吉博物館
	平成11年 9月12日～9月18日	臨時展 公文書展	明治の鳥取県	米子コンベンションセンター
	平成12年 3月4日～3月19日	公文書展	鳥取県 明治の小学校	米子市立図書館
12	平成12年 8月5日～8月27日	開館10周年記念 特 別 展	20世紀の鳥取県	公文書館
	平成12年 12月5日～12月24日			倉吉博物館
	平成13年 2月24日～3月11日			米子市立図書館
13	平成13年 12月8日～12月27日	公文書展	鳥取県大正・昭和初期の小学校	公文書館
	平成14年 2月23日～3月10日			大栄町歴史 文化学習館
	平成14年 3月16日～3月27日			日南町総合 文化センター
14	平成14年 10月26日～11月24日	公文書展	城下町鳥取 ―歴史の散歩道―	公文書館
	平成15年 3月8日～3月23日	公文書展	文書が語る 鳥取県の歩み	倉吉博物館
	平成15年 2月15日～3月5日			山陰歴史館

年度	期 間	名 称	テ ー マ	開催場所
15	平成 16 年 1 月 10 日～ 1 月 29 日	公 文 書 展	近代鳥取県の産業振興 － 米・生糸・牛・鉄 －	倉吉博物館
	平成 16 年 2 月 3 日～ 3 月 2 日			公文書館
	平成 16 年 3 月 6 日～ 3 月 18 日			米子市立図書館
16	平成 16 年 平成 17 年 12 月 4 日～ 1 月 9 日	公 文 書 展	鳥取県の国民学校	公文書館
	平成 17 年 1 月 14 日～ 2 月 14 日			山陰歴史館
17	平成 17 年 10 月 8 日～ 11 月 6 日	公 文 書 展	鳥取県のたたら	公文書館
	平成 17 年 11 月 12 日～ 12 月 18 日			日南町美術館
18	平成 18 年 8 月 30 日～ 9 月 26 日	公 文 書 展	鳥取県の生活綴方教育 － 峰地光重と後進たち －	倉吉博物館
	平成 18 年 10 月 7 日～ 11 月 12 日			公文書館
19	平成 19 年 5 月 15 日～ 7 月 1 日	企 画 展	公文書館所蔵資料による 「昭和の鳥取県」	〃
	平成 19 年 10 月 13 日～ 11 月 11 日	公 文 書 展	鳥取県の漁業 － 公文書館所蔵漁場図を中心に －	〃
	平成 19 年 11 月 17 日～ 12 月 16 日			海とくらしの史料館
20	平成 20 年 6 月 12 日～ 7 月 31 日	企 画 展	アーカイブズの世界 － 公文書館の仕事と資料の修復 －	公文書館
	平成 20 年 10 月 17 日～ 11 月 23 日	特 別 展	澤田廉三と美喜の時代	〃
	平成 20 年 11 月 29 日～ 12 月 21 日			岩美町 中央公民館
21	平成 21 年 6 月 3 日～ 7 月 31 日	企 画 展	アーカイブズの世界 － 残すということ －	公文書館
	平成 21 年 10 月 17 日～ 11 月 22 日	企 画 展	レンズがとらえたあの頃の鳥取県	〃
	平成 21 年 11 月 28 日～ 12 月 20 日			倉吉博物館
22	平成 22 年 6 月 19 日～ 8 月 1 日	企 画 展	アーカイブズの世界 － 紙とデジタルの共存 －	公文書館
	平成 22 年 11 月 6 日～ 12 月 19 日	開館 20 周年 記念 特別 展	広報写真に見る鳥取県－戦後か らわかとり国体まで－	〃
	平成 23 年 1 月 14 日～ 4 月 17 日	小 企 画 展	絵葉書にみる鳥取県	〃

〔県史編さん室〕

1 新鳥取県史編さん委員会等の運営

「新鳥取県史編さん事業」の編さん方針等を審議するため、編さん委員及び各専門部会委員を委嘱し、会議を開催した。

(1) 委員名簿

平成22年度 新鳥取県史編さん委員

	氏名	現職
1	高田 健一	鳥取大学准教授
2	錦織 勤	鳥取大学教授
3	池内 敏	名古屋大学教授
4	岸本 覚	鳥取大学准教授
5	小山 富見男	鳥取敬愛高校教頭
6	坂田 友宏	伯耆文化研究会会長
7	門前 浩司	県総務部長
8	福本 慎一	県教育委員会次長

平成22年度 新鳥取県史編さん専門部会

	氏名	現職
(考古部会)		
1	高田 健一	鳥取大学地域学部准教授
2	根鈴 智津子	倉吉市教育委員会文化財課主任
3	下高 瑞哉	米子市教育委員会文化課係長
4	松井 潔	鳥取県教育文化財団発掘調査室長
5	中原 斉	県教育委員会文化財課歴史遺産室長
(古代中世部会)		
1	錦織 勤	鳥取大学地域学部教授
2	日置 条左エ門	元鳥取県史編さん室常勤専門委員
3	秋山 伸隆	県立広島大学人間文化学部教授
4	倉恒 康一	県商工労働部雇用人材総室主事
5	石田 敏紀	県立博物館副主幹
(近世部会)		
1	池内 敏	名古屋大学文学部教授
2	谷口 啓子	元県立公文書館非常勤専門員
3	山藤 良治	米子工業高等専門学校教授
4	山脇 幸人	倉吉市立図書館副館長
5	渡邊 仁美	県立図書館郷土資料課学芸員
6	来見田 博基	県立博物館学芸員
(近代部会)		
1	岸本 覚	鳥取大学地域学部准教授
2	上灘 順子	米子市市史編さん事務局事務担当
3	田村 達也	元県立公文書館専門員
4	奥村 寧子	鳥取市歴史博物館学芸員

	氏名	現職
(現代部会)		
1	小山 富見男	鳥取敬愛高等学校教頭
2	喜多村 理子	鳥取短期大学非常勤講師
3	清水 太郎	県立公文書館専門員
4	石田 敏紀	県立博物館副主幹
5	佐々木 孝文	鳥取市教育委員会事務局文化財課係長
(民俗部会)		
1	坂田 友宏	伯耆文化研究会会長
2	喜多村 理子	鳥取短期大学非常勤講師
3	喜多村 正	元島根大学法文学部教授
4	靄 理恵子	吉備国際大学社会学部准教授
5	福代 宏	県立博物館学芸員
6	原島 知子	県教育委員会文化財課文化財主事

(2) 会議

- 平成22年 4月23日 第1回編さん委員会（於：公文書館）
7月 9日 第1回民俗部会（於：公文書館）
7月12日 第1回考古部会（於：公文書館）
7月13日 第1回近世部会（於：公文書館）
7月29日 第1回現代部会（於：公文書館）
7月30日 第1回近代部会（於：公文書館）
9月 2日 第1回古代中世部会（於：公文書館）
11月30日 第2回近世部会（於：公文書館）
12月 1日 第2回近代部会・第2回現代部会合同部会（於：公文書館）
12月24日 第2回編さん委員会（於：公文書館）
- 平成23年 2月18日 第2回民俗部会（於：公文書館）
3月14日 第2回考古部会（於：公文書館）
3月24日 第2回古代中世部会（於：公文書館）

2 各専門部会の活動

1 考古部会

(1) 遺物再整理

- ・8遺跡494点の遺物を実測した。

(2) 古墳測量

- ・鳥取市久末所在の六部山3号墳（全長90mの前方後円墳）及び、鳥取市東今在家ほか所在の面影山73号墳（全長54mの前方後円墳）の墳丘測量を業者委託した。
- ・鳥取市久末ほか所在の空山古墳群のうち県指定の4基の石室測量を業者委託した。

2 古代中世部会

(1) 県外史料調査

- ・県外に所在する鳥取関係中世史料の原本調査を実施。史料1点ごとに撮影、調査カード作成を行った。
- ・関東・関西を中心に20ヵ所を調査（兵庫・京都・和歌山・東京・千葉・神奈川・群馬各都府県内の所蔵機関・寺社・個人宅）。

(2) 鳥取県関係古代中世史料調査抽出事業

- ・都道府県史等の既刊史料集から鳥取県に關係する古代中世史料を抽出した。
- ・調査委員8名で実施。3年計画の2年目。予定総冊数840冊のうち800冊の抽出を完了した。

(3) 県史ブックレット8『古代因幡の豪族と采女』の刊行。

3 近世部会

(1) 史料調査

- ・鳥取県立図書館、三朝町穴鴨:安田家、湯梨浜町宇野:尾崎家の調査を実施した。

(2) 資料編掲載候補史料の解読・入力

- ・倉吉博物館所蔵文書、三朝町安田家文書のうち、掲載候補史料の解読・入力を行った。

(3) 「家老日記（控帳）」の解読

- ・全250冊のうち、平成22年度は31冊解読完了し、35冊の解読を開始した。
(総計:159冊解読完了、46冊解読中)

4 近代部会

(1) 国立公文書館所蔵「鳥取県史料」の解読、コンピュータ入力

(2) 資料調査

- ・旧佐治村役場関係資料（鳥取市佐治町総合支所、近代・現代合同）
- ・旧那岐・山形村役場関係資料（智頭町誌編さん室、近代・現代合同）
- ・旧宇野村役場関係資料（湯梨浜町宇野地区公民館）
- ・尾崎家資料（湯梨浜町宇野、近世・近代合同）

5 現代部会

(1) 資料調査

- ・旧佐治村役場関係資料（鳥取市佐治町総合支所、近代・現代合同）
- ・旧那岐・山形村役場関係資料（智頭町誌編さん室、近代・現代合同）
- ・国立国会図書館において満蒙開拓団に関する資料調査を実施した。

6 民俗部会

(1) 民俗調査

- ・地域民俗調査（県中部平野湖沼部）、テーマ別民俗調査（7テーマ）を実施した。（延べ103日間）

(2) 民具調査

- ・鳥取二十世紀梨記念館の所蔵民具約700点と、梨栽培記録写真約2300枚の調査を実施した。

(3) 県史ブックレット9『里海と弓浜半島の暮らし—中海における肥料藻と採集用具—』の刊行。

3 刊行物

(1) 県史ブックレット (A5判、500円)

刊行

- ・第7巻『満蒙開拓と鳥取県』(H23.2.7刊行、108頁、1,500部印刷)
- ・第8巻『古代因幡の豪族と采女』(H22.3.31刊行、86頁、1,500部印刷)
- ・第9巻『里海と弓浜半島の暮らし』(H23.3.31刊行、96頁、1,500部印刷)

増刷

- ・第1巻『織田 vs 毛利』1,000部増刷(総印刷部数3,300部)
- ・第2巻『鳥取県の無らい県運動』500部増刷(総印刷部数2,000部)

(2) 頒布

一般書店等での販売開始(以下の頒布窓口を新たに追加)

- ・今井書店(鳥取駅前店、吉成店、湖山店、倉吉今井書店、パープルタウン店、本の学校今井ブックセンター、錦町店)
- ・(第5巻のみ)琴浦町日韓友好資料館・韓国物産館

4 普及事業

(1) 新鳥取県史シンポジウム

テーマ 因幡・伯耆の戦国社会―「境目」地域を生きる人々―

日時 平成22年11月27日(土)午後1時30分～4時30分

会場 米子市文化ホール イベントホール

内容 基調講演

- ・講師 峰岸純夫(東京都立大学名誉教授)
- ・演題 戦国争乱の中の「境目(さいめ)」

個別報告

- ・報告① 秋山伸隆(県立広島大学教授)
「中国地方の『境目』と『半納』」
- ・報告② 岡村吉彦(県史編さん室専門員)
「因幡・伯耆の戦国合戦と国人」

コーディネーター 錦織 勤(鳥取大学教授)

参加者 約100名

(2) 県史ブックレット4・5 巡回講座

期 日	会 場	講座名(担当者)・テーマ	参加数
5/16(日)	米子コンベンションセンター	「尼子氏と戦国時代の鳥取」(岡村)	53
5/23(日)	県立図書館	「江戸時代の鳥取と朝鮮」(坂本)	89
3/12(土)	倉吉体育文化会館	「満蒙開拓と鳥取」(小山富見男・鳥取敬愛高等学校教頭)	41

(3) 出前講座・依頼講演

期 日	会 場	講座名 (担当者)・テーマ	参加数
6/9・16(水)	鳥取環境大学	「鳥取学」講義 (岡村・樫村)	150
6/13(日)	むきばんだ史跡公園	むきばんだ考古学講座 (湯村) テーマ:「梅田萱峯遺跡の弥生集落」	52
7/3(土)	名古屋市女性会館 (愛知)	東海県人会「鳥取県の歴史を考える会」講座 (岡村) テーマ:「亀井茲矩と朱印船貿易」	60
9/8(水)	鳥取市文化ホール	鳥取市生涯学習講座 (岡村) テーマ:「戦国末期の因幡・東伯耆をめぐる戦い」	100
9/25(土)	まなびタウンとうはく	新鳥取県史巡回講座 (坂本) テーマ:「江戸時代の琴浦と朝鮮」	45
10/26(火)	日立金属(株)鳥取工場	出前講座 (西村) テーマ:「ハンセン病と人権」	120
12/11(土)	学習院生涯学習センター (東京)	岡山県・鳥取県連携講座 (坂本) テーマ:「鳥取藩の歴代藩主」	66
12/15(水)	赤碕地域コミュニティーセ ンター	琴浦町寿大学一般教養講座 (岡村) テーマ:「戦国時代の八橋城とその周辺」	90
1/ 22(土)	出雲弥生の森博物館	島根県埋蔵文化財調査センター講演会 (湯村) テーマ:「鳥取県 青谷上寺地蔵跡」	100
2/19(土)	東海大学エクステンション センター (東京)	東海大学・岡山県・鳥取県連携講座 (岡村) テーマ:「鳥取城をめぐる織田・毛利戦争」	63

(4) 県史だよりの発行

- ・記事内容 歴史・民俗に関する小記事など
- ・発行形態 ホームページ版と紙版 (A4判4ページ、県内図書館などへ配布)
- ・発行頻度 月1回

(5) ホームページの更新

- ・記事内容 ①シンポ開催、ブックレット刊行の案内など (随時更新)
②史料調査のレポートなど (最近の活動から) (随時更新)
③県史だより (月1回更新)
- ・更新頻度 平成22年度 月平均2.3回

5 県史編さん協力員

(1) 古文書解読

- ・近世は「家老日記」、近代は「鳥取県史料」を解読し、パソコン入力したデータを提出。
- ・3地区ごとに毎月月例会を開催
 - 東部 第1土曜日午前 県立博物館 協力員29名
 - 中部 第1日曜日午前 倉吉歴史民俗資料館 協力員8名
 - 西部 第1日曜日午後 米子市旧庁舎 協力員12名

(2) 民具調査

- ・鳥取二十世紀梨記念館の収蔵民具の写真撮影及び名称・法量等のパソコン入力を行う。
- ・毎週水曜日に調査を実施した（協力員2名）。

利用案内

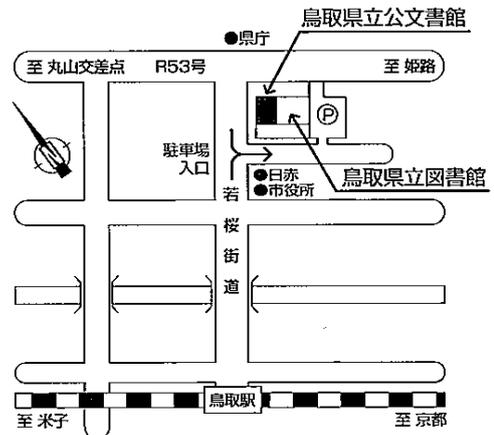
開館時間

●月～金曜日 9:00～17:00

休館日

- 日曜日、土曜日
- 国民の祝日及び振替休日
- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 展示コーナーについては、年末年始及び月末に当たる場合を除き、日曜日、土曜日にも入館できます。

案内図



徒歩 鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ
徒歩20分

バス 鳥取バスターミナルより
湖山・鳥大線、賀露線など
「県庁日赤前」下車徒歩1分

鳥取県立公文書館報

第21号－平成23年度－

平成23年6月発行

編集・発行 鳥取県立公文書館

〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地

電話 (0857)26-8160

ファクシミリ (0857)22-3977

電子メール kobunsho@pref.tottori.jp

<http://www.pref.tottori.lg.jp/kobunsho>